

平成 25 年度実績に関する施策・基本事業評価表(兼 主要な施策の成果報告書)

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまち
施策No.	4	施策名	農業の振興
主管課名	農林水産課		
関係課名	環境安全課・都市計画課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> 生産基盤の整備や生産の効率化が進み安定した農業経営が行われています。 多様な農業の担い手が育っています。 安全で安心な農産物が生産されブランド化も進んでいます。 鳥獣被害や耕作放棄地が減り、農村が活性化しています。
-----------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	<ul style="list-style-type: none"> 安全で新鮮な地場産食材を積極的に購入します。 事業者は、農地を守り安全で安心な農作物を提供します。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> 農業生産基盤の機能維持確保と農業経営の安定化を図ります。 農業の担い手や後継者育成と新規就農者の支援を行います。 「安全・安心」「高品質」な農産物の栽培とブランド化や地産地消を図ります。
	その他(地域)	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関・団体(農協、土地改良区等)と連携して、農業の振興に努めます。

施策のトータルコスト	区 分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	40 (40)	39 (39)			
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	10 (10)	11 (11)			
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	20 (20)	21 (21)			
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	10 (10)	7 (7)			
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—					
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	234,522	333,616			
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	98,518	234,024			
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	120,194	96,337			
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	15,810	3,255			
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—					
	C. 施策に携わるのべ正規職員数合計	人	—	61	66			
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	17,120	20,380			
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	75,311	85,474			
	F. トータルコスト (B+E)	千円	—	309,833	419,090			
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の							
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	5,292	7,576			
	同上	円	—	1,699	1,941			
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	1,699	1,941			
同上	円	—	6,992	9,517				
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	6,992	9,517				

参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	4,399	4,194			
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	44,315	44,036			

基本事業概要シート①

施策No.	4	施策名	農業の振興
基本事業名①		農業生産基盤の整備強化	
基本事業①の目的(意図)		生産基盤の整備や生産の効率化が進み安定した農業経営が行われています。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		【農地流動化促進対策事業】 ・地域農業の担い手となる農家等への農地集積を促進しました。 【土地改良事業】 ・土地改良施設の適正な維持管理と共に計画的な改修を進めました。 【県単独農業農村整備事業】 ・基幹農業施設の老朽化に伴い施設の長寿命化を図り安定した機能確保に努めました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
担い手による農地利用集積率	%	43.3	45.0	48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	70.0
			50.9	50.9	49.4	51.0			

基本事業①を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	農業用施設等管理費	4,624,000	4,141,063	482,937	A	農林水産課
2	一般会計	土地改良事業	40,400,000	31,521,654	8,878,346	B	農林水産課
3	一般会計	土地改良団体振興事業	1,179,000	1,062,579	116,421	B	農林水産課
4	一般会計	耕作放棄地復元事業	250,000	150,000	100,000	A	農林水産課
5	一般会計	県単独農業農村整備事業	2,681,000	2,470,361	210,639	B	農林水産課
6	一般会計	農業基盤整備促進事業	31,250,000	31,250,000	0	B	農林水産課
7	一般会計	基盤整備促進事業	151,000,000	150,663,788	336,212	A	農林水産課
8	一般会計	震災対策農業水利施設整備事業	13,700,000	1,417,500	12,282,500	A	農林水産課
9	一般会計	市単独土地改良事業	2,415,000	1,849,200	565,800	B	農林水産課
10	一般会計	農地流動化促進対策事業	9,808,250	9,497,713	310,537	A	農業委員会事務局
11	予算なし	農業振興地域整備事業	0	0	0	A	農林水産課
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			257,307,250	234,023,858	23,283,392		

基本事業概要シート②

施策No.	4	施策名	農業の振興
基本事業名②		農業経営基盤の整備強化と担い手育成	
基本事業②の目的(意図)		多様な農業の担い手が育っています。鳥獣被害や耕作放棄地が減り、農村が活性化しています。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【農業後継者育成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定就農者の技術、経営能力等の向上や営農開始のための設備整備による経費を支援しました。 <p>【農業経営体法人化支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者、意欲ある経営体、集落営農組織など多様な経営体が経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために、必要な農業用機械の整備等に要する経費を支援しました。 <p>【元気な中山間地域づくり支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域の農地、農村等の機械を維持するため、集落による活動等に対し、交付金を交付しました。 <p>【鳥獣被害対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サル、イノシシなど鳥獣による農作物被害の防止対策のため、11地区に電気柵や檻を設置しました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
認定農業者(法人含む)	人	65	66	67	68	69	70	70	70
			66	66	64	64			
里山整備面積	ha	37	50.0	60.0	70.0	80.0	90.0	100	150
			49.5	61.5	82.7	106.7			

基本事業②を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	鳥獣被害対策事業	150,000	150,000	0	A	農林水産課
2	一般会計	農業関係団体育成事業	84,000	84,000	0	A	農林水産課
3	一般会計	農業制度資金利子補給事業	499,000	482,500	16,500	A	農林水産課
4	一般会計	元気な中山間地域づくり支援事業	57,400,637	57,400,637	0	A	農林水産課
5	一般会計	農地・水保全管理支払交付金事業	11,877,000	11,846,550	30,450	A	農林水産課
6	一般会計	農業改良普及事業	1,445,000	1,445,000	0	B	農林水産課
7	一般会計	生産調整推進対策事業	5,210,000	5,210,000	0	A	農林水産課
8	一般会計	農業後継者育成事業	5,540,000	4,790,000	750,000	A	農林水産課
9	一般会計	野菜価格安定事業	900,000	870,953	29,047	A	農林水産課
10	一般会計	集落営農組織支援事業	1,550,000	1,343,000	207,000	A	農林水産課
11	一般会計	農業委員会運営事業	3,985,750	3,818,995	166,755	A	農林水産課
12	一般会計	農業経営体法人化支援事業	400,000	400,000	0	A	農林水産課
13	一般会計	水田利活用推進事業	5,118,000	4,745,000	373,000	A	農林水産課
14	一般会計	人・農地プラン作成事業	400,000	250,000	150,000	A	農林水産課
15	一般会計	野菜集出荷施設整備支援事業	1,000,000	1,000,000	0	A	農林水産課
16	一般会計	園芸産地支援事業	400,000	400,000	0	A	農林水産課
17	一般会計	家畜診療事業	1,710,000	1,468,042	241,958	B	農林水産課
18	一般会計	優良畜導入事業	500,000	432,600	67,400	B	農林水産課
19	一般会計	受精卵移植事業	36,000	36,000	0	B	農林水産課
20	一般会計	家畜法定伝染病防疫衛生対策事業	69,000	54,038	14,962	B	農林水産課
21	一般会計	農業者年金事業	400,000	109,792	290,208	B	農業委員会事務局
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			98,674,387	96,337,107	2,337,280		

基本事業概要シート③

施策No.	4	施策名	農業の振興
基本事業名③		農産物のブランド化推進	
基本事業③の目的(意図)		安全で安心な農産物が生産されブランド化も進んでいます。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		【地産地消事業】 ・消費者が安全で安心な地元農産物を購入できるよう、流通、販売システム等を整備しました。 【環境にやさしい農業推進事業】 ・安全で安心な米づくりを促進するため、有機質材使用や化学肥料を使用しない土づくりに対し支援しました。 【農産物ブランド化推進事業】 ・りんご、梨、ぶどう等のブランド力の高い農産物を牽引として、新たな「魚津ブランド」の開発に対し支援しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
エコファーマー認定者数	人	107	110	115	120	125	130	135	150
			124	143	142	131			
米の1等米比率	%	97.5	95以上	95以上	95以上	95以上	95以上	95以上	95以上
			63.0	92.2	54.5	74.0			
地場産食材をほぼ毎日使っている人の割合	%	—	34.1	36.0	37.0	38.0	39.0	40.0	45.0
			34.1	35.9	29.1	31.0			

基本事業③を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	環境にやさしい農業推進事業	630,000	405,250	224,750	B	農林水産課
2	一般会計	農業関連表彰事業	30,000	20,000	10,000	A	農林水産課
3	一般会計	地産地消事業	1,600,000	1,600,000	0	A	農林水産課
4	一般会計	カノコユリロード設置事業	500,000	400,000	100,000	B	農林水産課
5	一般会計	農産物ブランド化推進事業	127,000	127,000	0	A	農林水産課
6	一般会計	環境保全型農業直接支援対策事業	334,000	220,400	113,600	A	農林水産課
7	一般会計	農産物直売加工施設整備支援事業	500,000	482,500	17,500	A	農林水産課
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			3,721,000	3,255,150	465,850		

施策No.	4	施策名	農業の振興
-------	---	-----	-------

25年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【農業生産基盤の整備強化】</p> <p>◆H25年度における担い手による農地利用集積率は51.0%となり、目標値54.0%を下回っていますが、H24年度(49.4%)から1.6%上昇しており、引き続き農地利用集積率の向上を促進していく必要があります。</p> <p>【農業経営基盤の整備強化と担い手育成】</p> <p>◆認定農業者数、集落営農組織や大規模農業者など担い手への農地の集積は横ばいとなっており集約化はほぼ落ち着いてきており、農業経営の安定化に寄与しています。また、一等米比率も回復してきており、「安全・安心」「高品質」等の消費者ニーズに応えるエコファーマーの認定数も目標を上回っています。</p> <p>◆認定農業者数は、平成24年度末で、魚津市64、滑川市65、黒部市97、入善町119、朝日町49となっています。</p> <p>【農産物のブランド化推進】</p> <p>◆エコファーマーの認定数は、平成24年度末で、魚津市142、滑川市16、黒部市43、入善町32、朝日町16となっています。</p> <p>◆消費者の食の安全性や地産地消に対する関心は高いものとなっています。</p> <p>◆住民の意識調査でも、地場産食材をほぼ毎日使っている人の割合が1.9ポイント増加しています。</p> <p>◆地産地消の意識も高まりつつあります。</p>
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (25年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	施策の重要度	一般
	<p>◆農業所得の増加を図り、農業経営の健全化、安定化に資するとともに、高齢化する農業従事者に代わり地域の農地を守り、維持していくために集落営農組織や認定農業者など地域の中心となる経営体の確保に努めること。</p> <p>◆水資源の涵養、自然環境の保全や災害の防止などの多面的な機能を有する農業用施設の老朽化が著しく、計画的な維持管理経費の創出のため、農業用排水路を活用した小水力発電事業を進めること。</p> <p>◆サル、イノシシなどによる農作物被害が拡大している中山間地域や里山に電気柵や檻を設置するなどの整備を行い、農業環境を改善するとともに耕作放棄地とならないよう農地を保全すること。</p> <p>◆地産地消及び6次産業化の取り組みを促進すること。</p>	

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	施策の重要度	一般
	<p>◆農業用施設の老朽化が著しく、計画的な維持管理経費の創出のため、農業用排水路を活用した小水力発電事業を実施します。</p> <p>◆集落営農組織や認定農業者など地域の中心となる経営体の確保に努め、地域農業を維持していくため、担い手の育成を図ります。</p> <p>◆食育や地産地消、6次産業化を推進し、消費拡大を図ります。</p> <p>◆サル、イノシシなどによる農作物被害が拡大する中山間地域の農業環境を改善するとともに、耕作放棄地とならないよう農地の保全を推進します。</p>	